

建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

<機種追加等に伴う現有資格の前倒し再評価受験>

(注1) 受験者本人が、必ず内容を確認して署名捺印して下さい。
 (注2) 申請内容に従って評価します。申請内容が事実と相違していた場合は、口述試験の取り止め又は不合格とする場合があります。

写真貼付
 脱帽、上半身で
 最近6ヶ月以内に
 撮影したもの。
 タテ 3.5cm
 ヨコ 3.0cm
 (全面のり付け)

		西曆 年 月 日	
一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ評価委員会 殿			
フリガナ			管理番号
受験者 署名捺印	(姓)	(名)	印 *1
生年月日	西曆 年 月 日 生		
フリガナ			所属部課
勤務先名			
同上 所在地	〒		Tel./Fax. (Tel) (Fax)
連絡先	氏名	所属部課	E-Mail
前倒し受験を したい現有資格	ロボットメーカー		ロボット機種
いずれか○を 付けて下さい⇒	交付日・更新日 サービス日①・サービス日②	年 月 日	有効期限 年 月 日
前倒し受験を したい現有資格 の種別記号	基本級		
	専門級		
希望する試験 日のコードNo. を○で囲んで 下さい。	コードNo.	試験日	試験会場
	GK180	2026年5月30日(土)	東京
	GK181	2026年6月6日(土)	福岡
	GK182	2026年6月7日(日)	大阪
申請する種別 記号の番号を ○で囲んで下 さい。 ()内はロボ ット型式認証 記号の下7桁 を記入して下 さい。[型式認 証書(附属書含 む)の備考を添 付下さい。]	基本級	01. PP-FS ()	02. PP-FF ()
		03. SD-FN ()	04. CD-FN ()
	専門級	05. PP-HS ()	06. PP-HF ()
		07. PP-VS ()	08. PP-VF ()
		09. SS-HA ()	10. CC-HN ()
		11. HH-HS ()	12. HH-HF ()
		13. BB-HC ()	14. BB-HN ()
(専門級受験の場合) 現有の資格 JIS Z 3841 専門級	種類記号		

受験者の職務経歴証明書（機種追加等に伴う現有資格の前倒し再評価受験）

1. 申請

再評価申請日	西暦 年 月 日	受験者署名捺印	印 *1
ロボットメーカー		ロボット機種	

2. 従事業務（現有資格について記入する）

記入する職務経歴の期間：申請日の2年前から今回の申請日まで

同一日に異なる工事、種別あるいは機種のロボット操作を行った場合は、その日は1日として数えること。

下記の期間における同一の月がある場合には操作日数を重複してカウントしないこと。

期 間 (申請日の2年前から申請日 までの期間を記入)	種別記号 (PP-FS, CD-FN 等)	対象工事名称 *2	ロボット 操作日数
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
(自) 西暦 年 月			
(至) 西暦 年 月			
ロボット操作日数合計 *3→			①

[注記] *1：受験者本人が必ず内容を確認して署名捺印して下さい。

*2：工事名称は期間中の代表的なものを記入し、複数ある場合には「等」を加筆して下さい。

*3：ロボット操作経験日数は、前倒し受験する機種及び他の現有資格の機種においてそれぞれ30日以上で、かつ全ての機種の合計が100日以上である必要があります。ただし、それぞれの操作期間は、今回の申請日前2年に限ります。

*4：複数機種を同時に申請する場合は、それぞれの機種の期間が重複しないように申請してください。

*5：前倒し受験において不合格となった場合、前倒し受験をした資格は適格性証明書の有効期限にかかわらず、不合格の通知が届いたのち1/31, 4/30, 7/31 又は10/31のうち、いずれか直近の日付以降、失効しますのでご承知おきください。

複数機種同時申請(再評価、サーベイランス)の場合のみ
他機種の操作日数を記入
(左記*3参照)

管理番号	ロボット 操作日数
	②
	③
	④
合計 (①+②+③+④)	
本リストに記載した機種の職務 経歴証明書のコピー(白黒)を添付 のこと。	

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名：

所 属・肩 書：

所属長の氏名：

印

前倒し再評価申請書 提出前チェックシート

申請書類を提出（封筒に入れる）前に以下の項目について再度確認をお願いします。
（本シートは提出不要です。）

(1)申請書

- 申請日（日付）は書かれていますか？
- 受験者の署名捺印はありますか？
- 前倒しをしたい現有資格の表記に間違いはありませんか？（ロボットメーカー、ロボット機種、交付日 or 更新日 or サーベイ日①or サーベイ日②、有効期限、種別記号）
- 希望する試験日のコード No.に○をつけていますか？
- 申請する種別記号の番号に○をつけていますか？
- ロボット型式認証番号の下7桁(PPFF072等)に間違いはないですか？
- 専門級を申請する場合、現有の資格 JISZ3841 専門級の欄に記載(SA-2V, SA-3H等)していますか？

(2)受験者の職務経歴証明書(再評価)

- 申請日を記入していますか？
- 受験者の署名捺印はありますか？
- ロボットメーカー、ロボット機種の記載はありますか？
- 従事業務に期間に重複はありませんか？複数機種申請の場合はそれぞれ確認ください。
- 期間は申請日前の2年以内ですか？
- 種別記号(PP-FS, SD-FN等)は書かれていますか？
- ロボット操作日数は合計で100日を超えていますか？（複数の機種を受験する場合は、それぞれ30日以上、現有資格の操作日数含め、合計で100日以上の操作経歴が必要です。）
- 最下段の証明欄に会社名・所属肩書・所属長の氏名・押印がありますか？

(3)添付書類

- 現有資格のコピーを添付していますか？
- 専門級を申請する場合、専門級と同じ姿勢の半自動溶接の適格性証明書のコピーは添付していますか？
- 複数機種を同時に申請(再評価, サーベイランス)する場合、職務経歴書の右下の欄に記載した管理番号の職務経歴書コピー(白黒)を添付していますか？
- 申請する種別に該当するロボット型式認証書のコピーを添付していますか？
 - 認証書は2026年6月16日において有効ですか？
 - 認証書の付属書のコピーも添付していますか？
- 銀行振込控えのコピーは添付されていますか？(※)
※ 複数名の複数の申請をまとめて振り込んでいただいてもよいですが、その場合、控えのコピーの余白部に該当者の氏名、当該申請の金額を記入し、それぞれの申請書にそのコピーを添付ください。

以上